

2018年2月27日

New Artist Picks

## 谷保玲奈展—共鳴

TANIHO Reina: Resonance

2018年3月17日(土)–4月22日(日)

アートギャラリー1、Café 小倉山

横浜美術館



《ウブスナ》2017年、岩絵具・雲肌麻紙、194.0×650.0cm

将来活躍が期待される若手作家を紹介する「New Artist Picks (NAP)」シリーズ。今回は日本画家・谷保玲奈(たにほ・れいな／1986年東京生まれ、多摩美術大学大学院美術研究科絵画専攻日本画領域修了)の個展を開催します。

谷保は本格的な創作活動を開始して5年目となる若手画家です。

一貫して、寄り集まり増殖していくかのような海洋生物や植物などを、複雑な構図と日本画の顔料特有の鮮やかで瑞々しい色彩で描き続けてきました。画面に描かれる要素は互いに呼応し合うごめくかのように、観る者を眩惑する不思議な絵画体験に誘います。その制作の背景には、生命発生の始原に対する強い関心や生命記憶の神秘への共感や共鳴があります。本展は、谷保のこうした関心に基づいて制作される新作と近作で構成されます。

## 谷保玲奈 TANIHO Reina

作家プロフィール

1986年 東京生まれ、多摩美術大学大学院美術研究科絵画専攻日本画領域修了

2014年 第25回五島記念文化賞 美術新人賞、2015年 第6回東山魁夷記念 日経日本画大賞 選考委員特別賞、2016年第52回神奈川県美術展 県立美術館賞ほか受賞多数。展示歴に、2016年「はじまり、美の饗宴展」(国立新美術館)、2016年「日本画、新しき風にのせて」(茨城県天心記念五浦美術館)など。

**ここに注目!**

- 受賞歴多数、注目の日本画家・谷保玲奈、初めての公立美術館での個展。
- 鮮やかな色面から立ち上がる圧巻の光景。生命の神秘を緻密に描く筆使い。
- 本展のための新作《共鳴》。多彩な岩絵具を使用した 300 号の大作!



画材ラボ「PIGMENT」にて  
岩絵の具を選ぶ、谷保玲奈



《夢喰い》2017 年  
岩絵具・雲肌麻紙、91.0×116.7cm



《共鳴》2018 年  
岩絵具・雲肌麻紙、227.3 × 291.0cm

**関連イベント****○アーティスト・トーク**

日程 2018 年 3 月 18 日(日)  
時間 16:30~17:30  
会場 アートギャラリー2  
申込み 不要  
料金 無料

**基本情報**

会期 2018 年 3 月 17 日(土)~4 月 22 日(日)  
会場 アートギャラリー1、Café 小倉山  
休館日 木曜日  
開場時間 11:00~18:00(Café 小倉山は 10:45~)  
観覧料 無料

主催 横浜美術館(公益財団法人横浜市芸術文化振興財団)、公益財団法人五島記念文化財団  
協賛 寺田倉庫、TERRADA ART ASSIST 株式会社  
制作協力 PIGMENT  
協力 Café小倉山

**横浜美術館**

〒220-0012 横浜市西区みなとみらい 3-4-1  
TEL: 045-221-0300 FAX: 045-221-0317  
<http://yokohama.art.museum>

プレスリリースお問合せ

横浜美術館 広報担当 鈴木、藤井、<sup>かいたと</sup> 堀内、山崎  
〒220-0012 横浜市西区みなとみらい 3-4-1  
Tel. 045-221-0319 Fax. 045-221-0317 Email: pr-yma@yaf.or.jp